

オレンジ鉄道にSL運行、お酒もよい列車へ

新幹線が開通した後の在来線の利用ははかばかしくありません。一方で、かつての石炭で走った鉄道列車には郷愁が強まっており、SL列車、デゴイチの勇姿はマニアならずとも美しく感じます。八代―鹿児島間のオレンジ鉄道をはじめ、八代―人吉（高原の「大畑」（おこば）に全国的に有名なスイッチバックとループがあります）―吉松―えびの…のえびの高原列車など、土日用の娯楽列車とします。車内では、お酒を飲みながら、歌もOK。津和野を走る列車は実に優雅で、「貴婦人」という名前がついて、乗客は引きも切らぬということです。